

議会運営委員会 行政視察報告

議会運営委員会では、堺市及び一宮市を行政視察しました。
概要は以下のとおりです。

(実施期間) 令和6年7月24日～令和6年7月26日

(視察都市) 堺市、一宮市

(視察内容) 堺市：議会改革に関する取組について
一宮市：議会運営と議会改革について

〔堺市〕

堺市では、議会改革に関する取組について（議会力向上会議について、議会ICT化について）、説明を受けた。

まず、議会力向上会議については、平成23年6月に議会改革推進組織として設置し、令和6年7月24日現在、計72回開催されている。

これまで協議してきた項目は24項目あり、最近では議会ICT化、YouTubeによる本会議・委員会のインターネット生中継の実施、手続のオンライン化（政務活動費、議案提出等）である。また、令和6年度の審議項目としては、ハラスメントに係る条例制定のほか4項目とのことであった。

次に、議会ICT化については、平成24年度から本会議・委員会等において議員が使用する携帯端末機器等の持ち込み・使用を可能とし、令和元年度から議会ICT化によるペーパーレス化の協議を開始した。令和3年度にペーパーレス化対応をするものの合意が図られ、令和4年度からは、議会運営委員会、議会力向上会議において議員配付資料のペーパーレス化、会議運営用タブレット購入及び同タブレットを活用した議事運営の試行が行われた。

令和5年度からは、議案書のペーパーレス化（一部実施）や全ての会議における会議資料の原則ペーパーレス化、会議運営用タブレットを活用した議事運営の本格実施が開始されたとのことであった。

同時に、議会ICT（ペーパーレス化）の推進に伴う新たな整備についての協議も進められたとのことであった。

委員からは、議会力向上会議のメンバーに議会運営委員会の委員が入っている理由は、また、YouTubeを活用しての中継の経費についてなどの質問が出された。



（堺市での視察風景）

〔一宮市〕

一宮市では、議会運営と議会改革について（議場の大型スクリーンの活用について）、説明を受けた。

議場内に設置している 200 インチの大型スクリーンは、平成 26 年の新庁舎建て替えに合わせて導入されたものであり、議場傍聴席から議場内の様子が見にくい配置となっているため、大型スクリーンにより本会議の様子を確認できるようになっている。

また、大型スクリーン活用におけるルール等については、本会議の様子を映すほかに、一般質問（個人質問）での資料映像、開会前・休憩・終了後のお知らせ映像を映す際に使用している。なお、一般質問で大型スクリーンを使用する場合は、発言通告書にその旨記入し、当日の操作は、事務局職員が操作しているとのことである。

さらに、その他の取組として、現在、難聴者や高齢のため耳の聞こえが悪い方向けに、手話通訳の活用を行っているが、5 日前までに申請が必要であること、申請を行っても先方の都合で必ずしも手配ができる確約が無いということが問題であると考えられることから、議場及び委員会室の傍聴席に会議内容を文字データにしてディスプレイに表示する音声認識システムを令和 6 年 9 月定例会から導入予定であるとのことであった。

委員からは、大型スクリーンに投影するためのプロジェクターの耐用年数にかかる更新計画や発言通告書により大型スクリーンを使つての説明資料を可能とのことであるが、大型スクリーンを使つて一般質問を行っている議員の割合についてなどの質問が出された。



（一宮市での視察風景）